

教育者への道

29歳にして横浜専門学校を創立



横浜学院を開設した桜木会館
(1988年撮影)



米田とはじめての卒業生
(1931年)

1927（昭和2）年、米田は東京・神田で「武蔵学園」という巡査や看守に民事法学や刑事法学の概要を教える各種学校を開設します。これは米田の初めての教育事業でしたが、経営はうまくいきませんでした。そこで米田は、周りの助言を得て横浜に専門学校をつくることにします。まず1928（昭和3）年、専門学校設立までの準備段階として現在の横浜市西区桜木町に「横浜学院」を開設。夜間部の法学科と商業経済科の2科が設置されました。そして同年12月、横浜市西区富士塚に移転し、翌1929（昭和4）年3月、専門学校令に基づく「横浜専門学校」の設置が認可され、神奈川大学の歴史は本格的なスタートを切りました。